

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年 4月26日

長野地域振興局

提出区分	実績						
整理番号	11	課題区分	A				
実施機関	長野保健福祉事務所			担当課	所属	福祉課社会係	
事業名	地域包括ケアシステム推進講演会				電話	026-225-9085	
				E-mail	nagaho-fukushi@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	長野地域における地域包括ケアシステム構築の推進					
	現状と課題	団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態になっても誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築が各市町村で推進されている。 また、昨年6月には、「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法の一部を改正する法律」が公布され、更なる進化・推進が求められている。					
	内容 (変更後の内容)	高齢者の自立支援、医療・介護の連携推進、地域共生社会の実現等に向け、地域住民、医療・介護、福祉、行政、それぞれの立場で何ができるかを学ぶ講演会を開催する。 (計画段階では、行政職員や関係者等を対象としたため研修会を予定していたが、地域住民も含めて対象とするため講演会として開催する。)					
	事業期間	平成30年3月5日					
	成果目標	管内全市町村からの住民(民生・児童委員を含む)の参加					
事業費等	事業費	147,273 円				(単位:円)	
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	8報償費	講師謝金	100,000	100,000	100,000	0	
	9旅費 (財務)	講師費用弁償	4,954	4,954	4,954	0	
	11需用費	消耗品等	8,019	5,292	5,292	0	
	14使用料	会場使用料	37,027	37,027	37,027	0	
	計		150,000	147,273	147,273	0	

	事業実績	事業の成果	評価
事業実績・成果	<p>・地域包括ケアシステム推進講演会を開催 日 時:平成30年3月5日 会 場:長野県自治会館 演 題:地域包括ケアが目指すもの 講 師:高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ 常務理事・総合施設長 宮島渡 氏 参加者:民生児童委員、地域包括支援センター 職員及び介護保険サービス事業所職員 等約160名</p>	<p>・行政職員や関係者だけでなく地域住民も対象とした講演会として開催したところ、50名を超える一般住民や民生児童委員の参加を得た。</p> <p>・管内市町村に広く周知したが、長野市内での開催であったため、一般住民等の参加者が長野市に限られてしまった。</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築にあたり、具体的な事例に基づいた問題点やポイントの説明、先進地の住民主体の取組の紹介等により、民生児童委員だけでなく一般の地域住民や行政、地域包括支援センター職員等が、それぞれの立場で何をすべきかを考えるきっかけを作る講演会となった。</p> <p>・講演内容のアンケート結果 (回収率75.3%) ○とても参考になった 73.1% ○まあまあ参考になった 21.8%</p>	<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>
今後の方向性	<p>・住民主体の地域づくりの大切さを実感した参加者が多く、住民、医療機関、地域包括支援センター、介護サービス事業所等が連携した各地域での取組が推進することが期待される。</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築は、本来市町村が主体となって推進する事業であり、また、今回の講演会のアンケートで各地域での進捗状況の説明会や講演会・セミナーの開催を希望する意見が寄せられたことから、今後は各市町村もしくは中学校区程度の地域での取り組みを支援していく。</p>		